

1. 件名：「大間原子力発電所の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（123）」

2. 日時：令和4年6月16日（木）10時30分～11時35分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：岩田安全管理調査官、三井上席安全審査官、佐藤主任安全審査官、中村主任安全審査官、永井主任安全審査官、大井安全審査専門職、松末技術参与、馬場係員

電源開発株式会社※ 原子力事業本部 原子力技術部 部長 他8名

※テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・大間原子力発電所 地震・津波関係に係る検討状況及び今後の工程について

・大間原子力発電所 審査会合における指摘事項について（地震・津波関係）

時間	自動文字起こし結果
0:00:08	おはようございます規制庁の伊ワタですけれども、そちら準備は整っていますでしょうか。
0:00:15	おはようございます電源開発の高岡でございますこちらは準備整ってございます。
0:00:21	はいそうしたらヒアリングを開始したいと思うんですが、テスト等とかですすでにご紹介しているのかもしれませんが、6月15日付ですね、
0:00:32	A Bグループ、両方のメンバーになるわけですけど馬場が着任しておりますので、ご紹介させていただきます。
0:00:43	失礼します今ご紹介に預かりました昨日付で地震津波部門に配属されました馬場と申しますよろしくお願いいたします。
0:00:53	0勝タカオカでございます代表して、こちらこそどうぞよろしくお願いいたします。
0:01:02	ロジ関係とかも担当して担当する予定でありますのでですね、何かと連絡等はしていただくことがあろうかと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
0:01:12	そうしましたらヒアリング開始したいと思いますので資料の説明をお願いします。
0:01:18	はい。改めて提言開発原子力技術部の高岡でございます。本日は、7月1日の審査会合で説明せよとのご連絡を受けました。
0:01:30	大間地点の地震津波に係る検討状況と今後の希望工程についてご説明いたします。併せて5月12日のヒアリングにて確認させていただいた、
0:01:43	審査会合でのコメントリストについてもご用意してございますので、ご確認も併せてよろしくお願いいたします。
0:01:51	念のため本日ご用意した資料でございますけれども、右上にC A 172と書いた工程の部分と、あとコメントリストでございます。
0:02:05	コメントリストにつきましては、4月22日の審査会合でのコメントを、
0:02:11	25ページですね、記載してございますが、これについてはお気づきの点があればご指摘いただければと思います。
0:02:21	よろしければ、ご説明はいりますけれど、
0:02:26	地震津波の検討状況等今後の希望工程について、
0:02:31	原子力土木室長代理のカワマタからご説明させていただきます。
0:02:38	ご説明時間は10分程度と考えてございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:45	はい。電源開発の川俣です。それではC a -172 の資料をご覧ください。
0:02:54	1 ページ、ご覧ください。
0:03:02	1 ページ、大丈夫ですか。はい。
0:03:04	この資料は、地震津波関係に関わる検討状況と、今後の工程をまとめたものです。
0:03:12	で、前提条件ですが、
0:03:14	至近 3 ヶ月をターゲットとしまして、9 月まで、
0:03:19	お示ししております。
0:03:21	で、一番左側に審査項目、今審査していただいている審査項目を記載しております、
0:03:28	次の右側に内容としまして、どういう課題があるか、どういう検討をしているかで、一番右の工程のところには、その検討期間、
0:03:40	検討期間を、このピンクの横線で、
0:03:44	ご説明できるヒアリング時期を、三角。
0:03:48	の印で記載しております。また、このヒアリングから、審査会合審査会合は星印で記載しましたが、
0:03:58	ここまでの期間につきましては、実態、実績考慮しまして、大体 1 ヶ月平均的に 1 ヶ月程度ということで 4 週 4 週間、
0:04:09	基本的に記載いたしました。
0:04:13	それでは、それぞれの項目について、状況と、今後の予定についてご説明いたします。
0:04:21	まず一番上の品質保証、
0:04:24	この箇所になります。
0:04:27	こちらにつきましては、5 月 12 日にヒアリングを行いまして、ご指摘をいただいております。
0:04:34	その内容も踏まえまして、内容のところに記載してます通り、原因を深掘り C、これまでの体制手順の有効性を検証した上で、
0:04:46	再発防止策について今整理、
0:04:49	いたしております。
0:04:51	この内容につきましては、
0:04:53	工程で、三角が 6 月末に打っていますが、6 月 27 日にヒアリングを設定していただきました。
0:05:03	詳しい内容につきましては、そのヒアリングの時にご説明いたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:09	これ、この
0:05:11	品質保証につきましては、
0:05:13	介護の印をですね、7月中旬のところに記載させていただきました。先ほど基本的には4週間とお話したんですが、
0:05:24	少し短い内容になっておりまして、ここは品質保証、ここをクリアしないと。
0:05:31	我々としても先に進めないということで、
0:05:34	今、原因の深掘りと、
0:05:37	再発防止策をまとめておりますので、何とか、この工程でお願いしたいという気持ちですね、そういう表れているとご理解いただけるとありがたいです。
0:05:49	で、まずはこの品質保証につきまして、
0:05:53	内容を合意いただきました後は、
0:05:57	その下段にあります敷地のシームS11変状。
0:06:02	こちらの評価方針について、
0:06:04	ご説明を予定しております。
0:06:07	評価方針につきましては、
0:06:09	課題としまして大きく三つ挙げておりますが、
0:06:13	まず一番上、
0:06:15	科学的データ変位に基づく評価の考え方の整理、
0:06:20	につきましては、
0:06:22	A C P 条線。
0:06:24	S T E M
0:06:25	このデータを用いまして、シームの
0:06:28	深部と地表付近
0:06:30	を、変位に着目しまして、動いてる動いてない。
0:06:35	ていうのを区分いたします。
0:06:37	あわせて、
0:06:39	磯渡先生からもコメントをいただきました沸石。
0:06:42	鉞物の同定とか、先生環境の整理ですね、こういうところもあわせて行います。
0:06:48	次の二つ目の項目としまして、重要施設の基礎地盤側面のシームS11の評価方針としまして、
0:06:57	重要施設、基礎地盤側面のシームに変位が生じないというところを、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:02	先ほどのC T条線SEM
0:07:05	これらのデータもふやしまして、
0:07:09	そういう説明をしたいと考えているところです。
0:07:12	最後に、これらを合わせまして、
0:07:16	解釈別記1に照らした評価方針としまして、チーム別充実全体としまして、
0:07:22	3条への適合性を説明いたします。
0:07:26	この時期につきましては、
0:07:29	7月下旬を想定しております。
0:07:34	で、ヒアリング終わりました、会合で、
0:07:38	評価方針について、
0:07:40	OK、合意をいただきましたら、
0:07:43	この品質保証とチームの方針を合意した。
0:07:48	あとは、次は、内陸地殻内地震。
0:07:52	地震の方のご説明をしたいと考えております。
0:07:56	で、内陸地殻内地震のご説明につきましては、3月18日の審査会合、
0:08:03	それと4月8日のラップアップ面談。
0:08:05	へのサジェスションいただいた内容も踏まえまして、
0:08:09	審査の手戻りを避けるという観点から、評価方針と地震動評価を分けまして、まずは評価方針について、
0:08:20	ご審議いただければと考えております。
0:08:23	ご審議いただく内容としましては、4項目ありまして、
0:08:28	一つ目は、F14断層、
0:08:31	ろう地震の基本ケース、不確かさケースの考え方。
0:08:35	で、奥尻3連動については、
0:08:38	赤池支店の設定の考え方。
0:08:42	で、あと隆起再現断層につきましては、検討シナリオの策定としまして、
0:08:49	今まで地形発達過程隆起シミュレーションですね、そちらの方に重きを置いた評価だったんですが、
0:08:57	こちらにつきましては、通常の地震動の評価、
0:09:03	このフローを参考にしまして、
0:09:06	まず基本ケースを決めまして、
0:09:09	それに対して、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:10	流通シミュレーションで、整合するというを確認の上、通常の地震動のように不確かさを考慮すると。
0:09:19	そういう検討フローで今整理をしているところです。
0:09:25	この評価方針につきましては、
0:09:27	今8月、下旬を想定しております。
0:09:33	で、評価方針とあわせましてその下には、それぞれの項目の地震動評価、
0:09:40	としまして7月末まで、
0:09:42	2、検討のラインを引かせていただいています。
0:09:47	で、評価方針と地震動評価を分けて、ご審議いただきたいんですが、検討を進めるにあたっては、結果を見ておく必要もあるので当社の責任で、
0:09:59	解析の方は進めております。
0:10:02	もしこの解析の結果をご説明した方がよろしいならですね、こちらの方も必要に応じて、
0:10:09	説明いたします。
0:10:12	続きまして、地震動の評価方針の後は、
0:10:17	一番下ですね、津波、
0:10:20	こちらの方につきましては、地震性津波と非地震性津波の組み合わせ。
0:10:26	フロー検討になります。こちらを9月上旬にご説明できればと考えております。
0:10:33	この内容につきましては、ヒアリング等の
0:10:37	Headの指摘も踏まえまして、東通さんの同一波動までの、
0:10:42	コメント等も踏まえた検討も実施しております。
0:10:47	はい。で、
0:10:50	はい。で、次、この津波の次はですね。
0:10:55	最後は、上に戻りましてシームS11変状の評価を、
0:11:01	方針が、OKになりましたらそれに基づいて、データも今追加。
0:11:07	ストップもしておりますので、
0:11:09	それを9月下旬にできればと。
0:11:13	ここ3結果月間の予定ではそのように考えております。
0:11:17	で、合わせまして、敷地以外の地震津波につきましては、
0:11:23	品質保証、
0:11:25	再発防止策、ご説明します。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:28	で、この地震津波のヒアリングに先立ちまして、
0:11:34	それらの資料につきましても、同様のチェックを再度実施した上で、
0:11:39	資料はご説明したいと考えております。
0:11:43	ここまでの9月までの工程でございます。
0:11:48	はい。
0:11:49	先ほどのですね、品質保証の
0:11:54	再チェックっていうところは、津波の
0:11:56	工程を見ていただきますと、7月中下旬に、
0:12:00	ラインが引かれてまして、これが
0:12:03	再チェックに相当いたします。
0:12:08	9月までの、
0:12:11	検討状況今後の工程については以上でして、9月以降につきましては、
0:12:17	この特定して内陸地殻内地震が、
0:12:21	審査終わりましたら次は特定せず、
0:12:26	津波につきましては組み合わせが終わりましたら基準津波と、
0:12:29	いう流れで、
0:12:31	ご説明していきたいと考えております。
0:12:36	はい。工程のスケジュールの説明については以上になります。
0:12:47	規制庁岩田です説明は以上になりますか。
0:12:52	はい、以上になります。
0:12:55	はい。そうしましたら今、せっかくこの1ページを出していただいているので、少し確認をさせていただきたいこととお願いがございますがまず表のつくり方なんですけれども、
0:13:08	から6月というのが一番左にあって、多分そのほにやららというか、そのカラーの部分ですね、それを何か反映してピンクの線の手前に、
0:13:18	スペースがあるものとなないものという、そういう何か分け方をされてるのかなと思ったわけなんですけど、まずですね、この欄の左に、もうちょっと古い、
0:13:29	時代でのですねいつからかという、津波と今回テーマとして出てるのは、品証の話と、敷地敷地の、
0:13:39	実質ですね、地震津波とあるので、いつ最後に審査会合をやったかということがわかるようにですね一覧も受けていただきたいんですけれどもそれはできますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:51	はい。最後の対応がわかるような工程にしたいと思います。はい。その上でそっちにですね過去分を書いていただいて6月は6月ですね、やってるんであれば6月のところの線は、
0:14:04	端から端まで書いていただくとかですね、ちょっと
0:14:08	その微妙なスペースの意味がなかなかわかりにくいのでこれはわかるようにしていただきたいということでもあります。もう一つですねお願いというか、あとはすみません確認なんですけどもまずは
0:14:20	この工程の審査会合をやるということの意味合いはご理解されてますよね。
0:14:28	はい。
0:14:29	理解しております。はい、わかりましたそれ前提にお話をさせていただくと、我々要は何を知りたいかということ、今現時点ですね先ほど申し上げたように審査会合から結構時間がかかっているんだけど、
0:14:42	具体的にその何が課題になっていて、何をすることに時間を要しているのかということを知りたいわけですね。結構説明の中では少し詳細な話があったんですが、
0:14:53	この書き方だと、ちょっとこれでは、説明が、説明というか、紙を見てもですね、理解ができないんですけどももう少し詳しくは書けますか。
0:15:08	具体的に私が先ほど少し口頭で、
0:15:13	補足しましたような、
0:15:15	ところが、工程上、わかるように、
0:15:19	ということで、そうですね例えば品証のところは原因の深掘りこれはなかなかあんまりこれ以上書きにくいかもしれませんが、今
0:15:29	一般化されて書いてるんですけども、実際には何をやられてるのかというところが、あんまりこうピンとしない、伝わってこないんですけども、
0:15:40	具体的な作業は何をされてるんですかっていうことですね。
0:15:46	はい。
0:15:47	例えば具体的な作業といいますと、解析とか或いは
0:15:55	分析とか、
0:15:59	調査とか、
0:16:00	そういう実際何をやってるのかっていうのがわかる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:04	ようにと、そうですね品証だと、じゃあ今何してるんですかということ で、まさに例えば、前回ヒアリングでは確か申し上げたと思うんですけ れどもそもそもねこのチェック体制っていうのはちゃんと、
0:16:16	できているはずなんだけれどもそれがなぜ機能しなかったんですかと、 その点についての原因をまずは確認した上で、既存のシステムの十分な のかさらに、
0:16:26	追加をしなければいけないのかということを検討したらどうでしょう かってことを申し上げたと思うんですよね。
0:16:32	で、今はじゃあ、どのフェーズ2で何をしているのかというのが、ちょ っとこの書き方だと一般化されて、され過ぎてしまっていて、なかなか わかりにくいんですけれども、
0:16:42	具体的には何か言えますか。
0:16:46	具体的にはですね品質保証につきましては、まずは原因を深掘り
0:16:52	何が原因なんだっていうところを再度検討した上で、今までの、
0:16:57	改正、
0:16:59	手順ですね、どこで、
0:17:02	今回の誤りがあったのかっていうのを、検層。
0:17:07	するっていう作業をやっております。それも踏まえて足らなかったとこ ろ、
0:17:12	2、
0:17:13	どういう手を打とうかというのを、
0:17:15	ちょうど今、まとめ上げたところでありまして。そうすると1個目に※で 書いてある、原因の深掘りと、体制手順の検証というのは終わってるわ けですか。はい。
0:17:27	であれば、多分そこはもう終わったんだったら終わってと書いていただ いた上でその原因結果を踏まえて、再発防止として何をやってるんです か。それにな、どうして時間がかかっているんですかというのを書いて欲 しいんですね。
0:17:44	事業者等ありますか。はい。
0:17:46	はい。これ、一本のラインでいろんなことを書いておりますので、当 然、時系列があって、どういうものが終わって、今何をやってるんだ。
0:17:57	ていうところは、見えるように、
0:18:00	というご趣旨だと思います。はい。そうですね。だからこのラインを少 しブレイクダウンしてですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:06	わかるような記載にしたいと思います。はい。よろしくお願いします。品証のところはそんなところで次にシーム関係なんですけれども、車の三つの
0:18:18	パートに分かれていて、書いてあるんですが要は、三つともですね、
0:18:23	やっていただくことは同じことなんですけど、結局
0:18:28	これも同じようにですね、今どういうフェーズにあるのかというのはちょっとわからなくて、前回の会合では、
0:18:38	結局ですね仕切り直しをして、方針についてまず聞きましょうということですね後のヒアリングでも申し上げたと思うんですけど、この欄を見るとですね、例えば次の
0:18:49	シーム S11 変状の評価というところには、すでに何か追加データをとってみたい話があるんですが、ここはまずは日方針について議論しましょうということになってるのではなかったんですけど。
0:19:02	はい。評価方針につきましては、岩田さん、今おっしゃった通りですね、まずは方針を議論しようと、そういうことになっております。
0:19:11	今下の方はですね、その方針に基づいて、少し足りないところは、我々データ補強しなきゃいけないので、
0:19:19	そういう趣旨で、
0:19:22	特に足りないとするっていうのはですね先ほど変位っていう、
0:19:26	キーワードでCT条線SEMというお話をしました。
0:19:30	そこのDた
0:19:32	特に基準となります、変位が起こってないところのデータところとか、事業施設付近のデータにつきましては、
0:19:41	データを少し補強しまして、説明する必要があるかなと考えております。いや、すいませんまさにそれが方針だと思うんですね。そういう話を聞いて本当に我々としてですね、満足の結果がえられるような方向に向かっているのかどうかというのをまずは議論しようだったと思ってるんですよ。
0:19:59	なので、
0:20:00	我々としてはねまずはどういう形で、この活動性を否定する、
0:20:07	考え方を整理をされるのかということ、まずは聞きたいと思ってるんですけども。
0:20:12	ちょっと先走ってないですか。
0:20:21	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:23	重要施設側面のDたをきちんと固めてご説明しなきゃいけないっていうところですね。
0:20:32	あれも十分認識しております、
0:20:37	その方向で、
0:20:40	今、整理しております。
0:20:44	なのでそういうアプローチで大丈夫かどうかというところをまずは審査会合で議論したいと思ってるんですよ。
0:20:54	すれ違ってますか。はい。いや、すれ違っておりません。それをですね、その内容をまず評価方針としてご説明した上で、
0:21:05	なので先ほど先走ってるんじゃないですかといったところはですね。だから、まずは、今何をされてるか、先走って何をされてるかということの説明をいただくのではなくて我々としてその方針を聞きたいわけなので、
0:21:18	方針を検討するにあたっていろんなオプションが多分あるはずじゃないですか、そのそのセレクションで回れてるのがもう我々はこのしかないんですよということで、もう進めていらっしゃるのか何となく私は後者な気がするんですけども。
0:21:30	なので、僕ら聞きたいのはそうではなくて、どういうアプローチで今後説明していきたいんですが、それについては公開の場でちゃんと議論しましょうだったと思うんですよ。
0:21:41	なので、今、御社がこう考えてこういうアプローチで進めていますという説明を聞く、聞いてもあんまりしょうがないんですよ。
0:21:50	冒頭申し上げた通り、何が課題になっていて、それをね解決するために、何に時間がかかってるんですかを聞きたいんで、
0:21:59	我々その入口論を議論したいのにその入口論を整理するのに時間がかかっているのか、もしくはもう結果ありきでね、もうこういうアプローチで進めるんだということで、調査を始めてしまっているというふうに分かるんですけども。
0:22:14	違いますかね。
0:22:17	いや、そもそも進めているといたしますか、今どういうアプローチでまとめていこうかっていうところを、
0:22:27	正直、悩みながら、今整理しております。
0:22:30	そのデータを取るっていうのは、それにもらみながら、
0:22:35	こちらの判断でやってる部分、今やり始めている部分。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:40	動こうとしてる部分があります。
0:22:43	なので、そこがす。その話を聞いても多分しょうがなくてですよ。うん。どういう説明をまずするんですかというところの、
0:22:53	進捗状況はどうなっているんですかを聞きたいんですよ。
0:22:59	なので、
0:23:01	シームS11 変状の評価方針と書いてあるところに科学的データに基づく評価の考え方の整理とかですね、側面の評価方針とか、
0:23:11	あと別記1 規則に照らした評価方針と書いてあるんですこれは、見れば同じことなので、これをやるためにどういうやり方で、どういうアプローチでやるんですかということ、
0:23:22	について議論をしていただきたくて、その進捗状況を聞きたいわけなんですよ。
0:23:28	これは審査会合で我々も言ってますけれども、すでにいろんなデータはすでにお取りなので、それらを使って例えば何か説明できることがあるのかどうかということに、
0:23:39	ついて悩まれているのであれば、それはそう書いていただきたいし、
0:23:43	いやもうすでにね、いや実はもう足りないんですよと、これが足りないんですよということであれば、その足りないということをちゃんと、これからこういう説明をするためにこれが必要なんでこれを追加して、評価をしますという方針を説明して欲しいんですよ。
0:23:56	でないとしてもしょうがないきという結果になるかもしれないではないですか。それがいわゆる我々あんまりやりたくなかったのでまずは方針きたいと言ったことなんですけどね。
0:24:11	はい。
0:24:12	今岩田さんおっしゃったようにですね、
0:24:15	何が課題になっていて、
0:24:20	何、今どういう断面でどこが時間かかっている。特に方針については、我々こういう方針でご説明するっていうところ。
0:24:31	が、わかるように、特に今この工程では、
0:24:37	そこまでちょっとわからないとは思っているので、
0:24:50	ということ。
0:24:57	音声入ってないですけど、
0:24:59	通じてますか大丈夫ですか。はい。大丈夫ですしています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:04	すいません今ちょっと時間があれば後日確認させていただきたいんですけど、他社の資料って見てますか。
0:25:10	どう見ても、最近北海道電力が議論されてますし、うちのチーム担当のものであれば、随分前になりますけど東通を、
0:25:19	審査会合で説明していただけてますけど、平成31年3月1日に、
0:25:24	そういうものが本当見ていらっやいます。
0:25:29	はい。北海道電力さんの工程のご説明した資料は、内容確認しております。
0:25:45	であればイワタのリクエストはちゃんとわかると思うんですけどねこれだけの資料を出せてないと思います北海道電力は、
0:25:55	すいませんタカオカです伊方長さん言われたのは、今、
0:26:01	示してるのは電源開発の社内的な作業。
0:26:06	ではないかって、規制庁さんが知りたい情報としては、
0:26:11	評価方針、例えばへR I S11 変状にしても、内陸地殻内についても、評価方針決まって論点が決まって、そのあと、どういった作業をやっていくか、そういうことを示すべきであって、
0:26:25	追加データを作品選考たってやってるのが、その評価方針に合ってるかどうかわからないじゃないかと言われてるんで、
0:26:32	規制庁さん目線で見ると、今どういう状況にあるかを、
0:26:38	論点がきちんと共有されてるか。
0:26:40	それに沿って、どういう手順ステップで、どういう期間で進めていくか、それをきちんと示すべしってことを久世さんそういう形の資料になってるかと思しますので、
0:26:51	そういう形で示せという。
0:26:53	そういうやり方をしてるかと思しますので気持ち良い整理。
0:26:58	したいと思います。
0:27:00	はい。大村総務課長よろしいでしょうか。まずシームについてそういう話ですねまず方針北井といったのは我々からのリクエストはそういうことだったので、今後どういう形でやるのかということをや、今の検討状況も含めて書いてくださいというのが地質の関係です。
0:27:16	次に地震なんですけど、こちらは評価方針例えばF14とかですね、藤井さんの連動と、これは何か議論をするんですかね。
0:27:30	はい。
0:27:32	ご指摘踏まえまして、基本ケースと不確かさの間考え方を整理。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:41	いたしました。その方針でいいのかどうかというところをご確認いただきたい。
0:27:48	という趣旨で、まずは方針、
0:27:51	と考えております。それはもう欲しいんじゃなくて皆さんの考え方を示した結果ですよね。なので前回の指摘に対してこういうふうには再整理をいたしましたということはもうまさに審査会合で議論すればいいんじゃないかと思うんですけども。
0:28:05	そうではないんですか。
0:28:16	今おっしゃった通りで、前回いただいたコメントに対して、例えば、F14であれば、基本ケース二つあるのはこういう考え方一つにしますとかですね。
0:28:28	そういったご回答をお示しする予定です。では奥尻の破壊開始点についても、コメントで、下端の方もちょっとふやすとかですね。
0:28:38	その上段の件もありましたんで、具体的にですね、下端をふやして、どういう傾向にあるかっていうことを確認した上で、また一方ですね、上端の方についても、
0:28:50	同時到達以外の点でどういう傾向になるかと、そういったことを踏まえた上で、高井支店の選定というかですね、設定をして、
0:29:00	地震動評価につなげるということですね、いただいたコメントに従って検討し、考えて考えたところです。はい。
0:29:10	なのでそれをまさに議論していただくということになると思います。はい。はい。
0:29:16	その話と、あとは下に書いてある地震動評価の話というところの関係が今ひとつ理解ができなくてですね、先ほどや、先行してもやっていますという話。
0:29:27	だったように聞こえたんですが、結局今のお話だと、やはりその基本ケースと不確かさケースの整理はどういうふうにしたんですかということ、これはもう方針ではなくてまさにその
0:29:39	皆さんの結果ですよね。
0:29:44	評価の考え方に対する、
0:29:46	はい。
0:29:47	おっしゃる通りですねはい。
0:29:51	なのです。その整理はもう終わってるということなんですが、この線の引き方だと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:00	要は最終的にまとめているところですねはい。
0:30:05	つまりまとめてるとおっしゃってるのは、何をされてるのがすみませんこれはすごいですね。はい。わかりました。
0:30:13	今、ご質問の趣旨は、その評価方針の線と、
0:30:19	地震動評価の姿勢がラップしている。
0:30:21	ことに対する、
0:30:22	ご質問ってことですかね。
0:30:24	ラップしてるのはよくわからないんですけど結局、例えばF14だけで考えると、この地震動評価まで見ないと、皆さんとしては、
0:30:38	コメント回答ができないとそういう流れだと読むんですかこれは。
0:30:43	それは実際に
0:30:47	方針を決めて、それで
0:30:50	計算も確認確認というかですね。
0:30:54	この工程に従ってやってるんですけど例えばその、
0:30:57	わかりやすい例でいくと、
0:31:00	奥尻の、
0:31:01	赤池支店に関して言えば、破壊開始点によってはどういう、
0:31:06	傾向があるかっていうところもあわせて分析したいと思ってましたので、
0:31:12	この地震動評価、実際具体的な解析ですね。
0:31:16	解析を実施してるのが現状ですはい。ただあれですね今ご説明しててわかったんですけど要はそういった分析はあくまで評価方針の一つであって、
0:31:27	それが決まった後に、
0:31:30	地震の評価として何を基本モデル、何を不確かさケースというふうに確定した上でやるのが地震動評価なので、
0:31:40	そういう線を聞くべきだと、--べきだということでもよろしいですか。議会としては、例えばですよ。F14に関して言えば基本ケースがまずきちんと決まらないと、そこから先しょうがないというのであれば、計算は後でもいいかもしれません。
0:31:56	一方でその久慈さん年度については、破壊開始点変えたときにですね、地震動に対してどういう影響があるかということその分析しなさいというコメントを確かしていたと思うので、それを込みで多分回答してもらわなきゃいけないわけですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:08	なのでそれは、考え方の整理というよりは、結果も含めてお示ししていただかないとコメント回答にならないわけなので、それと何かごっちゃになってるような気がするんですよ。
0:32:19	A、F14と奥尻3年度でいうと、
0:32:22	あそこは、結果も含めて出さなきゃいけないものと、これでよろしいと言ってから計算をした方がいいというものはね、多分分けて考えた方がいいと思うので、
0:32:33	そこで言い訳をしっかりといただいた上で、じゃあ今何してるんですか分かるようにしていただきたいということなんですけれども。
0:32:40	はい。
0:32:41	はい。承知理解しました。はい。
0:32:46	一方隆起再現断層これはですねまさにその考え方、整理の仕方というのを、まずは聞いた方がいいと思うんですよ。
0:32:55	なので、先ほど少し口頭ではありましたけれども、やっぱりまずは方針ですね。
0:33:03	あの再現性を本当に一生懸命どこまで考えるんですかと、もうすでにあるエリアはですね、この範囲の中で起きますということはすでに見ているので、その中で、例えばですよ、組織に対して影響が大きいところを選定していくという考え方だってあるだろうし、
0:33:17	それを皆さんがどう考えるかですね、やはり、再現性という観点で、1回は何か、
0:33:23	評価をしてみた上で、隆起量とかね、そんなのを見た上で、決めるんだという、相変わらずの方針であればそれはそれでもう1回議論した方がいいと思うので、ここはまさに方針を示していただきたいので、
0:33:36	まさに今何やってるんですかということを知りたいわけですね、皆さんとしてはもう大体シナリオ策定がもう線が引けてるんであれば、これはもう印象が終わればできるというそういう理解でいいんですか。
0:33:47	はい。れんがそうでもありますその通りです。はい。わかりました自身のところは、そのようにですねこれ分けて書くのではなくて、今、次に何を提示しなければいけないかという観点で出していて、書いていただければと思います。今何やってるんですかということも含めてですね。
0:34:04	はいこれよろしいですか。
0:34:05	はい、わかりました。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:07	あと、先ほど少し説明があったんでわかったんですが、津波についてはこの線が二つあるのは、再チェックだと、後段の方仰ってましたっけ、そういう理解でいいんですか。その通りです。一応組み合わせ自体は終わっているんだけど品証チェックを再度した上で説明をするとそういうことなんですね。
0:34:26	はい。その通りです。はい。
0:34:28	その時に、
0:34:31	この優先度を変えているので、例えばヒアリングの時期が9月になるとそういうことなんですか。
0:34:38	はい。優先順位は、まずは敷地、次、地震、津波、そういう順番で考えております。
0:34:48	わかりました。はい。
0:34:50	はい。
0:34:54	津波については、そうすると、もう評価自体はすでに終わっていて、あとは再チェックをすればいいだけということであれば、それがわかるようにしていただいて、再チェックのところはね、あえて作業云々の線を引かなくてもいいんじゃないかと思うんですよね。
0:35:09	その上で、表の全体として分かるようにするために、口頭でおっしゃっていただいたように品証を片付けてから、敷地地震津波という順序で順次説明していきますのでこういう工程になりますと、それがちょっとわかるようにした方がいいかもしれないですね。
0:35:25	はい。わかりました。そのように記載、工夫いたします。
0:35:30	はい。そうするとですよ。もう1回ちょっとこれ、再整理をしていただいたやつを見せてもらった方がいいと思うんですが、
0:35:39	いつぐらいにできますか。
0:35:50	はい。
0:35:54	修正して、ヒアリングんと考えますと大体1週間ぐらい。
0:35:59	いただければありがたいなと思うんですが、ご都合といたしますか、いかがでしょうか。
0:36:09	はい。23日の夕方、
0:36:14	4時ぐらいですか。うち都合がいいのは4時ぐらいだと、うちも時間が取れるんですがいかがですか。
0:36:20	その23日の夕方に合わせまして、
0:36:24	資料修正の上、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:26	お送りしたいと思います。
0:36:28	はい。よろしく申し上げます冒頭ちょっと確認をした通りですね、少し審査会合から時間がたっているということもあって公開の場ですね今の進捗を確認するというのが今回の目的なので、
0:36:40	繰り返しになりますけれども皆さん何が具体的に課題が残っていてそれにどういう時間を要しているのかということがわかるような形での説明をぜひお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。
0:36:53	はい、承知いたしました。
0:36:59	すいませんサトウですけどもちょっと私から二、三補足をさせていただきます。
0:37:03	ちょっと全体的な話なんですけども、直近3ヶ月のねスケジュール感は
0:37:10	ペーパーに落としていただいたんですけども、
0:37:13	ちょっと今のね、お話を聞いてるとあんまりこの3ヶ月で何かドラスティックに進むような感じを受けないんですよ、残念ながら。
0:37:22	だからもう、
0:37:24	今年ももう半分終わったんだし終わるところなんだしもう3ヶ月延ばしてね、下期、12月ぐらいまで少し
0:37:32	スコープに入れて、お考えになられた方がいいんじゃないですかね。さっき9月以降は特定せずと基準津波っていう話も、説明にあったと思うんですけども、そこまでのコンテンツを入れて、12月ぐらいまで線を引かれてみてはどうですかね。
0:37:46	何かこの直近3ヶ月で何がどう進むかって私にはちょっとねイメージがつかないせいぜいヒンショウぐらい終わる程度かなと思ってんですけど。
0:37:55	残念ながら、私にはそんなイメージしか、このペーパーから受け取れない。
0:38:01	これが一つね。あともう一つは、このアイテムの付け方小見出しのつけ方おかしいですよこれ全然。
0:38:09	よくこんなんでも出してきましたね資料。
0:38:13	我々のコメントをちゃんと理解されてるかどうかちゅうのはもう、
0:38:17	は疑問。
0:38:20	で内陸地殻内地震からいったらね、もうF14特使3連動ってのは概ね概ねですよ、概ねいいんじゃないかなっていうそういうことを審査では我々ニュアンスとして出したつもりなんだけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:33	まだ評価方針からやり直すんですか、これ。
0:38:36	F 14 とかまだあるんですかこれ計算。
0:38:39	計算やるかやらないかイエスかノーで教えてください。
0:38:42	はい。
0:38:43	電解質オイヌマです。計算をやるかやらないかといえば破壊開始点については
0:38:49	ふやして計算をしていますので、それをやる、やってるということになりますけどただ、
0:38:54	おっしゃった通りですね、方針を変えるつもりはありませんので、はい。何て言うんですか。コメントに対する回答という位置付けで、整理しているところです。はい。
0:39:05	なのでコメント注意やE Sも結構です。いやいいです。はい。該当結構です。まだやるんだったらまたうちは評価し直しますよ、会合で。
0:39:14	概ね覚えようって言ったら取り消しますよそしたら。
0:39:17	この前は、不自由はまあいいだろうと、大体、
0:39:21	ただし、基本ケースの名前のつけ方、基本ケース1-11-2っていうのがあったんで、あとはどっちがどっちを基本ケースとして考えますかっちゅう、それだけなセイリガクの話だけなんですよとか、
0:39:33	はい。私はそこだけが論点だったと思うんだけど、これ1-2、1年に基本ケースにしますって言えばそれで終わりの話なんじゃない。違う。
0:39:43	F 14 ご指摘おっしゃった通りで、我々もですね、その1-2を基本としますという形でまとめてます。はい。
0:39:51	以上何か話があるんですかね。
0:39:54	もう、私には本当に理解できない。従ってこの評価方針って書いてあるところはこれなくなるんだろうな。
0:40:01	そうですね。それから地震動を計算するっちゅうならましてもいいけどさ。
0:40:06	何か私はそれを何かする理由を見いだせないんだよね。
0:40:11	もう大体まあこんなもんでいいんじゃないですかっていうニュアンスで言っているにもかかわらずまたやりますっていうその、
0:40:17	理由が私には全くわからない。
0:40:20	ちょっとこのなんすかね。ですね、評価方針というのと、
0:40:25	地震動評価っていうふうに

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:29	二つにカテゴライズしてしまったのが誤解を招いた原因だと思ってます。実際にF14については、特にその方針を議論していただくことではなくてですね。
0:40:40	今おっしゃった通り、
0:40:43	基本ケースを、二つあったのを一つにしますというところの回答でしかないので、更新というところを書くというのは適切ではないので、改めます。うん。いやあとその地震の評価もそうなんだけどね補足的にやるのであれば構わないけども、
0:40:58	評価自体は一応終わってると私は認識をしているんだけども、
0:41:03	はい。
0:41:04	評価については、1点だけ変える予定をしております富士山についてですね、断層位置の不確かさについて、基本ケースを、
0:41:14	その1-2というものを1個選んで、
0:41:16	なので、それに伴って、断層位置の不確かさを
0:41:21	地震動評価に、断層位置の不確かさ及ぼすべき影響は小さいんですけども、
0:41:27	そこについては変更を予定しております。はい。
0:41:34	私はあんまり理解はしてないんだけど、
0:41:37	いいです。やりたいっていうならやっても構わないけど、それから奥尻3連動はね、これさっきも話ありましたけど、もう考え方の整理が終わって破壊開始点の考え方の整理だけ説明されても仕方がないので、
0:41:49	結果とセットでやるっていうことになると思うんだけどもそうすると評価方針のところから消えますよねこれね。
0:41:58	そうですね他に対しても我々コメントはしたけども御社一番ね、その2枚のアスペリティから出てくるところの一緒に波が来るところ一番最大だと思っていますっていう
0:42:12	物理は除いてですよ、そう思っていない皆さん説明されたはずなんですけど、
0:42:19	我々はそれに対して比較するものがないから、それを大きいかどうかちゅうのはわからないでしょうと。
0:42:25	大きくなるのはそれはあの、うん。この前補足説明資料にもつけていただいたような話からわかるんですけども、
0:42:32	という説明、ことを言ったつもりなんですけどね。
0:42:35	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:36	なのでその買い替えしても小出ハイブリッドもやっていただくのは当然 なんだけど、それはもうテクニカルな話で、
0:42:44	これも特に何か大きな運転あると我々思っていないんだけど、はい。はい。 そこの誤解を招くような表現はやめて欲しいんですよね。わかり ました。電圧のオイヌマです。そういう意味で言えば、
0:42:58	方針についての課題として残ってるのは、まさにその隆起再現断層、
0:43:03	その考え方ですね。
0:43:06	基本ケースの設定とかですね。はい。なのです。そういった教授がわか るように、記載を、
0:43:11	改めます。はい。結城再現断層による地震の検討シナリオの策定ってあ ってその下のところに基本ケース、不確かさケースの設定ってのはある んだけど、
0:43:22	これはもう地震動評価の話であって、下の段に移すべきなんですよ。
0:43:29	の考え方なんで、この策定の方針を聞けばいいだけなんですここは。
0:43:35	じゃあ基本ケースどうやって作りますかっちゃうのは次の地震動評価に 引き渡すんじゃないの。
0:43:44	いやその方針のところの基本ケース不確かさケースはこうでございま すって皆さんも説明して、
0:43:50	あれなんですか。
0:43:53	いや、いいですって言われたら計算やりますって実はやってるかもしれ ないけども、
0:43:57	そう、そういうのをイメージされてここに書いてんのかなあ、私はどっ ちかっていうと今までの御社の説明の仕方からするとね。
0:44:05	まずは、赤いハッチの領域でどの領域に、
0:44:09	その震源断層はれるところを考えますかっちゃうそこまでだと思いうんで 評価方針は、
0:44:19	まだ作り込んでその不確かさケースはこうでございましてやケース五 つ考えましたっていうそういう話を持ってくるつもりでここに考え、書 いてる。
0:44:28	いや。で、電圧オイヌマです。今、きっと考えてるのは
0:44:35	今佐藤さんの話だとイワタさんの、
0:44:39	ヒアリングなりラップアップなりのコメント踏まえまして、要は地質の 会合で、なんすかね。
0:44:48	ご審議いただいた結果としては想定領域、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:52	想定領域ってということと、あと各主要な活断層の中で
0:44:59	近くにあるのはF 14 断層しかないという 2 点を踏まえまして、
0:45:05	そういう情報から、
0:45:09	隆起再現断層として、どういうものを基本ケースにやるかという、今までその隆起シミュレーションで再現性のあるものなんか五つなり、
0:45:19	むつ市選んで、そこから
0:45:22	地震動評価になったんですねちょっと細かい話はやめてください今日は、わかりました。はい。
0:45:27	ということでちょっとそのこの整理は必要だと仕分けは必要だと思っているので、もう 1 回考え直してください。
0:45:35	それちょっと値段、すいません。これ最後にしたいんですけど、ただその、
0:45:41	策定の考え方っていうその基本ケースなりを設定するにあたっての考え方になるので、どうしてもですね、その設定までが流れに入るといったんですけどもそれは認識違いますかね。
0:45:55	その認識とは違うんだけどそう思ったらそういう資料で説明してくださいしたら、
0:46:00	私の意識とはちょっと違うというのは申し上げておきます。
0:46:04	1 思うんだったらそういう資料を持ってきてください。
0:46:07	構わないです。
0:46:10	はい、地震動の方はいいです。
0:46:13	地質の方はね。
0:46:15	これ何でこういう見だしをつけ方してるのか全く理解不能なんだけど、この前コメントで言ったことを素直に小見出しにしてくれると。
0:46:25	皆さんの検討状況がわかると思うんだけど、なぜそういうことしないんですかね。
0:46:31	解釈別記 1 に照らした評価方針ってこんなの加来に及ばず言うに及ばずじゃないですかこんな当たり前じゃないですか、こんなこと書いてもよく恥ずかしくない区画ねこんなの。
0:46:43	いや、どういう思想なんすかみなさん、
0:46:46	全く私には理解できないんでね、この重要施設の側面のことばかり書いてるけど、問題は、
0:46:52	浅部の返上してるところをどう考えますかっていう話なんだけど、それも抜けてますよね何かね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:59	科学的データに基づく評価の考え方の方針っていや何今まで科学的データに基づいて議論してなかったみなさん、
0:47:07	もう理解不能のいいところ。
0:47:13	この小見出しは全面的に変えるべきですね。
0:47:18	その中で、我々と方針合わせをするにあたって皆さん方の考えや、それからその考える人過程においてどこを悩んでいるのか、どこ時間かかっているのかを書いて欲しいという、そういうリクエストなんですよ。
0:47:34	あとさっきも話ありましたが、これなんか先出しているろんなデータを追加して分析されているようですけども、
0:47:41	いや無駄になるかもしれないし、
0:47:43	したら皆さんの勝手なんだけど、
0:47:47	更新も決まらない何かこういうことやっても何か、
0:47:50	何か質問無駄になる可能性はないですかね。
0:47:54	私はそこを心配してますけど、ちなみにこんなのは私は聞くつもりはなくて、
0:47:59	まずは方針をちゃんと聞かして欲しいというそういうリクエストですよ。
0:48:04	そのすり合わせしないとこれ先には行かないっすよ。
0:48:10	その理解はよろしいですか。
0:48:12	小宮氏、今の我々が書いた小見出しが、
0:48:17	この前いただいたコメントなんかそのものではなく、
0:48:23	ちょっとわかりづらいといいますか、今我々が考えてる。
0:48:29	規制庁さんが知りたいことではなかった。小見出しがそうになってない。
0:48:37	ていう。
0:48:38	こと。
0:48:39	だから小見出しを、特にこの前のコメントを、何が課題があるかっていうところをわかりやすく記載する。
0:48:51	それについて我々がどう考えてるかということ、
0:48:55	記載すると、そういうことでよろしいでしょうか。甲斐社長ですそういうことなんですけど要するに、この前は一応そのストーリー立ててお話をしたつもりなんですよ。
0:49:07	多分柱はちゃんと作って、その通り流れに沿って、上流から下流に来指摘したつもりなんだけどね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:17	そういうのもちゃんと理解していただいてるのかいただいてないのかちょっと私はもうはかりかねますねえ。
0:49:24	こういうタイトルの見だしをつけるっっちゃうこと自体、
0:49:31	あ、すいません、高岡です。コメントリスト。
0:49:35	ここに倉庫を用意してますけど、
0:49:37	まさしく佐藤審査官今言われた通りストーリー立てた中の立ててお話しされたのは、理解してございます。つもりです。5月10日のヒアリングの時にも、
0:49:48	変容事故についていうのも、少しお話しさせていただいた通りでございます。
0:49:55	ただ、この記載の仕方がですね、
0:49:59	コメントをかなりバグッとまとめてしまったので、それが見えないということで理解しましたが、
0:50:08	ちょっとドライの小見出しのイメージ幾つぐらいっていうか、
0:50:13	ポイントが150から161行って、この浸水深変状はそのうち、認知、
0:50:21	10個ぐらいあるんですけど、
0:50:23	一つ一つ全部確認ですね当然すみません途中で申し訳ないですけども当然それを全部10何ぼかけと言ってるわけではなくて、そこは皆さん方で、かいつまんで、
0:50:33	まとめるところはまとめていただいても結構ですし、趣旨がわかるようなところでそういう見だしをつけてもらって、
0:50:42	はい。今何を担当していつに何に困っているのか時間がかかっているのかをちゃんと書いてくださいというそういうせ、お願いなんですよね。
0:50:51	はい。それは冒頭の岩田調査官のお話、理解しました。ちょっとその辺りがわかりづらく書いてしまって申し訳ございません。
0:51:01	ですので、あと10個コメントございますけどこれ幾つかグルーピングできますので、ざっと本日ここで席に着く前にも、そういう見方で見えますので、5個ぐらいに、
0:51:12	運営されるかなと思うので、どこで悩んでどういう検討をしてるかわかるように、そごはしたいと思います。
0:51:19	お願いしますあと最後ですが、さっき石渡委員からのコメント対応もしていますっておっしゃってましたけど、
0:51:27	石渡委員のコメントはね、何て言いますかねちょっとサブのサブのなコメントになっているので、またそれだけを1個取り上げてね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:37	一生懸命やってます、分析してますって言われるとね困るわけですよなんかもっと上流側の整理ができないとそこにいかないわけですよね何かね。
0:51:45	だからそれだけ取り上げていや一生懸命やってます分析してます調査してますっていうそういう回答はやめて欲しいんですよ。
0:51:52	すいません、最後です。はい。すいません理解してます私の説明の仕方が悪かった。
0:51:59	あと、今高岡が言ったような方向で整理いたします。
0:52:07	長井ですけど私からもちょっと幾つか言いたいところあるんですがまず最初にですね言っておきますが、当資料に関して今日出されたこのスケジュールの横尾の、
0:52:17	時間についてはですね先ほどのサトウコメント踏まえて変えないようにはしてください。項目を変更して、幾つかをまとめるというところは、構いませんけども、
0:52:28	このヒアリングを介してですねスケジュールを変えたということはいしないでください。そうすると、ここで審議したことになってしまうので、それは絶対しないようにお願いします。
0:52:38	で、もう1件最初申し上げましたけども、他の、本当に審査資料って見てるんですかね。それであればこの1ページだけで資料が済むということは、到底
0:52:52	思わないんですけども。
0:52:54	どうお考えですか。
0:52:58	永井さんおっしゃってるのは特に泊さんと、工程の前に、
0:53:04	課題と、今の検討状況ってというような記載が、
0:53:09	してる表といいますか、そういうものがあつたかと思います。そういうのをイメージされてるっていうことでよろしいでしょうか。
0:53:19	はい。永井です。またそういうこと今来先ほどヒアリング会見で口頭で説明されたことがありますよね。それを何か口頭で説明するだけで資料化しないんでしょうか。
0:53:32	すいませんこの資料、工程、私ここ、口頭で説明に足るものだと。
0:53:42	思っております、今こういう資料のつくりになりましたんで、今、長屋さんおっしゃったように、その部分も見えるか、特に泊さん。
0:53:52	資料化してるっていうのもありますので、それももう1回見てですね、資料整えたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:59	補足で口頭で説明されるのはまだわかるんですけど、今、法律的なことを口頭で説明されているので、そこはですねサトウのコメント、もちろん、イワタのコメントもそうですけども、
0:54:10	それを踏まえてですね資料化していただいた上で説明してください。
0:54:15	はい。承知いたしました。
0:54:25	はいすいませんイワタですけれどもいろいろ意見ありましたけれどもちょっと少し頭を整理された方がいいんじゃないかと思えますし、今ね、直近にあったようなめっちゃめっちゃたくさんボリュームのある資料を作ってくれというリクエストをしてるのではなくて、
0:54:39	要は何が課題なのか、それに何に、その問題解決にどういう時間を要しているのかということがわかるような中身であればですね、別に泊と同じ資料作ると言ってるわけじゃないので、そこをご理解していただければと思います。
0:54:53	要は、資料の作り方ですね。
0:54:59	はい。承知いたしました。
0:55:01	友利さんのようにすぐボリュームのある資料っていうんじゃなくて、今回の我々の資料に対して説明できる。
0:55:10	お諮りいたします。そうですね。あとやっぱり先ほど佐藤からもありましたけれどもシームのところは我々まだ考え方を、
0:55:18	整理をしてくださいと言ってるのでこれもね、1個1個のそのコメントに対する回答を1個1個書くのではなくて、コメントを踏まえて皆さんがどういう検討をしていて、どういう方針にしたいんだけどもその中でいろんな課題があるかもしれないけどそれについてね、どう、
0:55:35	皆さんの中での議論をさせられてるんですかということがわかるようにして欲しいんですよ。
0:55:40	ちょっと抽象的すぎますかね、私の発言は。
0:55:47	赤尾でございます
0:55:51	前回のヒアリングで、
0:55:54	示させていただいた工程で三井さんの方から3ヶ月と言われたのでちょっとこういう形で示させていただいて、ちょっとモリとフェーズが違うなと思ったこともあったので今日お示しして、させていただいた時代なので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:08	ご趣旨がわかりましたって、最後依田さんです。抽象的ですかねっていうところは、本当はもう一度具体的に言ってもらえると、多分間違いなくいけるなとは思ってはいるのですが、もし何か、
0:56:21	一番いい事例とか、こんなイメージってのは何か一つ事例に言ってもらえば、多分みんな間違いはないと思います。今年のためでございますが、あんまり意義ではなくてですね、むしろこれだけ要は、
0:56:33	審査の中でぐちゃぐちゃになってる例も少ないんですね、いわゆる、我々これまでもその議論をしてきた中で、ある使えるデータを使いなさいという話もしましたし、あとは、テクトニックノンテクトニックにかかわらずこれはもう3条対象なんだよということを申し上げた。
0:56:49	わけですから、それを、今まで説明してきた材料を使ってどのように組み立て直すかで説明するのかもしれないもしくは全く違う方針で説明するのかわかることだと思うんですね。
0:57:00	それに、どういう検討をされてるんですか。課題は何なんですか。
0:57:05	だと思うんですよ。
0:57:09	なので
0:57:11	今ねこの資料にあるように、もう、とりあえず重要施設のね、側壁だけ説明すれば何となく解決するのかなとお考えであれば、その方針を変えていただきたいし、
0:57:21	もしそれであれば、もう全く、我々のコメントを。
0:57:26	もう1回、言いましょかって話になっちゃうんだと思うので、そこはね、しっかりともう1回、前回の審査会合はもう1回聞いてもらった方がいいのかもしれないですねさっき佐藤が申し上げた通り、
0:57:36	あの子ども、そもそものその基準の考え方をベースにコメントしてるはずなので、そこを見た上で、今後どうするのかということ社内ですっかり議論をしていただいて、どういう。
0:57:48	方針を持ってくるかということを検討していただきたいというのが前回のコメントなので、それに対して今何してるかということを書いていただきたいと、1個1個のコメント回答してくれと言ってるわけではないので、そういう観点でその柱の立て方違うんじゃないのということだと思うんですね。
0:58:01	単に前回のコメントなんか二つ三つで、個々の案件この案件この案件これについて今こういう対応中です。では困るんですよ。そこはよろしいですね念押しをしときますけど。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:14	高岡でございます。前回佐藤審査官がストーリー立てた順番に、非常に丁寧にコメントしていただいたのはもう重々承知してございます。私も、
0:58:27	そこまでの変位さえよければいいというわけではなくて、解釈別記時に照らして、
0:58:33	良しとならない場所に、今どういう、
0:58:36	ことができるか。
0:58:38	その点、
0:58:40	どういうことができるかのやり方が、どういう方策があるか。
0:58:44	論理的に根本的に考えていけば、おのずと、
0:58:48	みち銀一つの会に導かれるっていうのも、理解はしてございます。
0:58:53	果たして本当にそれでバンに理解されるか審査会合で理解を得るかとか、そういったところを
0:59:01	考えて、そういった理屈ですか、成立性成り立つ理屈次第だと考えて、今週に入ってからですねその辺りの、
0:59:11	議論も高まりつつあるところでございますので、ただそのあたりを、
0:59:16	どのように書けるか。
0:59:18	書面にできるかっていうのは、ちょっと悩ましいところもありますので、ちょっと考えてみたいと思ってます。
0:59:29	はい、じゃあ次のヒアリングまでにですねもう1回頭を整理していただいて、どういう説明をするかということですね、考えていただいた上でですね聞かせていただきたいと思います、
0:59:39	電源開発から他に何かありますか。
0:59:42	アノンじゃなくて今の続きなんですけど、今の若干続きになるんですけどヒアリングは社内で十分議論検討した結果持ってくるべしっていうのがあって、
0:59:55	ちょっとどこまでかけるかっていうのはちょっと考えたいと思います。それでちょっともう1点、途中で、里審査官から言われたことを、
1:00:03	確認なんですけど、3ヶ月では、劇的に状況の変化が見えないから12月、あとプラス3ヶ月ぐらいって言われたんですけど、
1:00:14	そこの示し方なんですけど、幅を持ったか。
1:00:18	じゃないとやっぱり月単位じゃないと。
1:00:21	難しいですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:23	なかなか予見性のあるところないところがあるので、作品、当面の3ヶ月はある程度予見持つてできるんだけど、その先は結構流動的だなということで、5月10日もそういうお話させていただいたんですけど。
1:00:37	そのあたりちょっと確認させていただかないと、
1:00:40	来週出したのがまた修正になると審査会合間に合わなくなるなっていう観点で、ちょっともう少し、
1:00:47	確認さしてください。
1:00:53	さっき9月以降特定施設と基準津波って話があったんだよね。やっぱそれを例えば、多分その入れてもらった方がいいですよ12月までかかるかどうかは別としてね。
1:01:03	多分それは入れてもらった方がいいと思うのでそれを皆さんとしてはいつぐらいに今やれそう或いはやりたいと考えているのかっていう、そこを盛り込んだ方がいいと思うんですよ。
1:01:17	はい。田岡です。岩田ですが、少し補足するとなので今ね、高岡さんおっしゃるように10月にこれができる11月にこれができるとことが定まってないんだったら、ある程度ね、101112というところのまず一つ。
1:01:31	加えた上で、特定せずのうち、地域性云々かんぬんのところは、いつぐらいということをお示しするというのも一つのやり方だと思うので、そこそれこそまさに皆さんの戦略等で皆さんが考えて欲しいんですよ。
1:01:44	3ヶ月ふやせと言ったらどういう示し方がいいでしょうかっていうのは我々が言うことじゃないんだと思うんですよ。はい。
1:01:53	はい、高尾でございますまさしく今、岩田さん言われた通り、私も考えてございますので、確認させていただいたのが、我々の考えをそのまま出して出してまたイメージ違うとまずいなと思ったんで承知いたしました。
1:02:10	すいませんナガイですちょっと一つ言い忘れたことがあってサトウとのやりとりの間で、そちらが誤解を招く記載とおっしゃってましたけども、これあくまで皆様方の考えてる。
1:02:21	ことを形にしたもので、これが誤解があるっていうことを言った時点で、正しく理解できてないということをおっしゃってると。
1:02:30	いうふうにとらえ、
1:02:31	る。
1:02:32	もしくはとらえかねないので、今考えてることをしっかり形にしてください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:37	それを改めてお願いします。
1:02:42	はい。承知いたしました。
1:02:55	はい岩田ですがあとですねすみません全然別件というか今日出していたでいる指摘事項一覧の中でですね、品種を入れましたというのはこの25ページの150番だけになるんですか。
1:03:12	はい。電源開発の赤間です。はい。150番だけになります。
1:03:16	これ過去にもですね例えば審査会合で品証の話取り上げたりしてるんですけどもその時のコメントっていうのは、特に過去に振り返って作られていないんですか。
1:03:28	そうですね、そのナカムラです。このコメントリストをこれまでずっと作っておりますけれども、過去に、
1:03:36	コメントリストとしてですね、残したっていうものはございません。
1:03:41	すみませんイワタです要はねそれを実は掘り起こしていただいて今回分類分野もねその地質になってるんですけども、私は別項目として品質保証という分野をですね別ページに作った上で、過去のやつも含めて、
1:03:55	再度数掘り起こしていただいてこういう対応、こういうコメントこういう指摘というのを作って欲しかったんですけど。
1:04:05	電源開発の加茂です。別資料みたいな形で、別資料じゃなくて別分類ですね。はい。だから例えばその地質だとSとかがついてるんですねよくわかりませんが、そうすると、
1:04:18	品証だと別の器具をつけていただいて品証についてこれまでの審査の中でどういうコメントがあったっていうことが見えるようにして欲しいとそういうリクエストなんですけれども、わかりましたねはいそっち承知しました。それでは分野のところ、品質保証って形。
1:04:34	記号ですね、そういったところの分類も変えまして、過去のものも合わせてですね、番号振りなおしてですね、提示したいと思います。はい。それ別に急ぎませんので整理しといていただければと思います。お願いいたします。
1:04:49	はい、承知いたしました。
1:04:51	以上になりますけれども、よろしいですか。
1:04:58	はい。高岡でございます。以上でこちらも大丈夫です。
1:05:04	はい。それではですね次回23日の16時からということで資料の修正していただいた上でですね、再度ご説明をお願いしたいと思います。本日のヒアリングは以上をしたいと思います。お疲れ様でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:16	はい。どうもありがとうございました。
---------	--------------------

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。